

よらねわかね 小合

地域の人口動態

平成23年10月末現在	
世帯数	1,173 戸
男	1,960 名
女	2,076 名
人口	4,036 名

2011. 12. 10 第26号

発行者 小合地域コミュニティ協議会

発行人 四柳 健二

天を仰ぎ、里を見守るお地藏さん

私たちの住むずっと前からこの地にあり、ふだん気にも留めない小さな存在。しかし、私たちの生活や心のありようをずっと見守り続けるお地藏様。小合各地区のお地藏様を巡り、その歩みからふるさと小合を見つめなおしてみたいと思います。



小合地区 愛さつ運動実施中

小合地域
コミュニティ協議会

浦興野のお地藏さん



浦興野の小泉善雄さん(昭和9年生まれ)にお話を伺いました。小泉家は江戸の頃、小須戸から来られたそうで、小須戸の小の字と近所で関わりのあった洞泉寺の一字をいただくことで小泉という苗字をいただいたとのこと。小合地域ではこちらの1軒のみです。

お地藏様は、出戸ノ梅ノ木線の道路に面した小泉家敷地にありコンクリートの囲みに屋根がつく小さなお堂に安置されています。昔は梅ノ木よりの道路端にあったとのことですが、昭和16年道路拡張工事のため、向かい側の邪魔にならないところに移そうとした際、小泉さんが自分の屋敷内に安置することとしたそうです。以前のお堂は子ども善雄さんが中に入って遊べるほどの大きさだったそうです。お地藏様自体は、はつきりしないものの江戸時代の川切れの際、この地に流れ着いたものだとい初代のおばあさんから聞いたとのことですが、少なくとも100年以上の歳月が小泉家とともにあるようです。

お花はいつも絶やさず、正月や盆、村まつりの際には線香を立てお参りをしています。お地藏様のお祭は毎年9月13日におこなってきたそうですが、稲刈り時の関係から最近では10月13日におこなっているそうです。

お地藏様祭は家族だけで、お坊様を呼んでお経をあげてもらうものですが、昨年はちょうど町内会長さん等も顔を出してくれ、また学校帰りの子どもたちも立ち寄ってくれいっしょに手を合わせてくれたそうです。おさがりを分けてあげたら喜んでいただけました。まるで線香がほのかに漂ういにしえの空間を感じます。

赤い帽子と前掛けをする全長約43センチの小ぶりのお地藏様ですが、信濃川を向き、この浦興野の地の歴史と人を見守っているように感じます。

(Y.S)

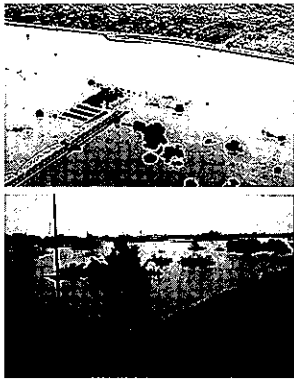
特集・記録

◆新潟・福島豪雨◆

七月二十七日

7月27日から7月30日にかけて新潟県及び福島県で発生した豪雨「平成23年7月新潟・福島豪雨」は、新潟県内の広い範囲に大きな被害をもたらしました。降り始めから7月30日13時までの累計雨量は、笠堀観測所(三条市)で1006mmの県内最大値を観測したのをはじめ、68観測所(気象庁、国土交通省、新潟県管轄の合計)の観測所で、250mmを越えました。小合地区では、信濃川の水位が上昇し、7月29日(金)夜間に、当地区にも「避難勧告」が発令されました。(夜間の発令で、二階がある住居の場合は二階に待機)

今回の水害では堤外地で営農を行う小合地域の方々に甚大な被害をもたらした。7年前、平成16年の7.13水害でも大きな被害を受け、その後沿岸の流域にはスーパ―堤防が完成。この堤防が無ければ、今度の豪雨で小合の住宅地の水没は防げなかったものと思われる。



小合地域自主防災訓練

(第5回)十月三十日

7月の水害の被害が記憶に新しい10月末に、今年で5回目を迎える小合地域自主防災訓練を開催しました。

今年の訓練は、地震を想定した内容で、被災時の要援護者の救援にも配慮し、第一次避難場所(公会堂等)までの避難訓練とした。

第一避難所に集まるところからは、火災を想定した消防・消火訓練を行いました。訓練は各町内、自治会毎に実施しました。(主催)小合地域自主防災協議会

実際の火災を想定して



負傷者のタンカ訓練

消火器訓練



消防団 放水訓練



リアカーによる、要援護者の訓練

AED救命救急研修会

十月三十日(日)
午前十時より

小合地域自主防災訓練が行われた後に、コミュニティセンターに秋葉消防署様に来ていただき救命救急講習会を行いました。講習会は、病気や事故などで倒れている人の救急救命研修です。

【救急時の手順】

- 1、倒れている人の意識があるか、呼吸があるか等を調べる。
- 2、周りにいる人に協力を求めて、まず救急車を呼び、AEDを運んでもらうと同時に心肺蘇生を開始する。
- 3、AEDが来たら早速治療を行う。心肺蘇生と交互にする。

【講習参加者の感想 その1】

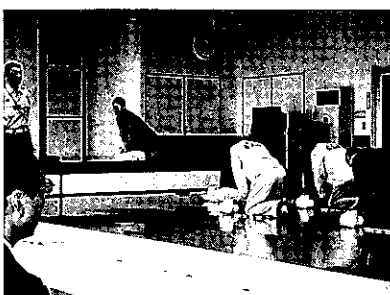
心肺蘇生(心肺マッサージ)は連続して三十回の周期で、救急車が到着するまで行う必要があり、かなり疲れる。

【講習参加者の感想 その2】

救命法にはいくつかの手順があり、講習で繰り返し何回も練習したが、はたして実際の救急で、落ちていて順番通り出来るかどうか不安だ。やはり繰り返し練習が必要。



心肺蘇生の実技研修



AEDの使い方研修の様子▶



小合の子どもたち

小合東小学校

おはぎパーティー

4年 安どう そう一ろう



今日、そ父母さんかんで、おはぎパーティーがありました。ほくのおばあちゃん

も来てくれました。はじめに、もち米のごはんを丸めました。手に水をつけてやりました。少し大へんだつたけど、がんばりました。次にあんこをつけました。ほくの所はあんこだけでした。きなこがあるグループもありました。食べる時はみんながおいしそうに食べていました。今日はがんばりました。楽しかったです。

今のわたし

4年 阿部 さくら



今のわたしを表す言葉は、「給食をのこさず食べられるようになった自分」です。

わたしは、一二年生の時くらいと、三年生の前期くらいのことまで、おかずやごはんなどを、毎日たくさん食べていました。あつたけれどそれは、年に二、三回くらいでした。でも、三年生の後期くらいからほとんどの日にかん食できるようにになりました。すこーく

たまにだけけれど、今ではおかわりをする時でもできました。そんな時はとてもうれしいです。これからも、毎日かん食して、たまーにしかできなかったおかわりも、今よりもっとできるようにになりたいです。



小合東小 坂井 裕輝



小合東小 阿部 元気

小合小学校

ほくのゆめ

1年 ながいじゅんのすけ



ほくは、でん車をつくる人になりたいです。わけは、おとうさんにまけないくらい、いいでん車をつくりたいからです。おとうさんは、ほくがきくと、つくっているでん車のことを、たくさんきかせてくれます。「かっこいいなあ。」とおもいます。ほくがつくりたいのは、二がいたてのでん車です。にいつから、とうきよ

わたしのゆめ

1年 川せ 日回亨



わたしのゆめは、おいしゃさんになることです。わたしがびよきるときに、おいしゃさんは、

どんなに、びよきがはやっていても、うつろないでがんばっているから、すこいです。きつと、からだをじょうぶにしているとおもいます。わたしもじょうぶになつて、ねつや、せきでくるしい人を、やさしくたすけてあげたいです。おいしゃさんには、いつばいべんきょうして、しけんに、うからなければなりません。だから、まい日ががんばっています。

わたしのゆめ

1年 さとつ もえ



わたしは大人になつたら、ピアノニストになりたいです。なぜなら、せいかい中でこまつて

いる人に、おんがくをきいて、えがおになつてほしいからです。そして、げんきになつてほしいです。しんさいのとき、ひなんしてある人のところで、ピアノをひいているテレビを見ました。きいている人はつらいことをわすれて、えがおになつてうれしそうでした。わたしも、ピアノをがんばつてれんしゅうして、みんなにいつばいきかせてあげたいです。



小合小 よねやまりずむ



小合小 こだたくむ

小合中のこの頃

今年度、小合中学校では、地域を知り、郷土に誇りと愛着をもち、故郷を大切にしようとする心を養うことをねらいとして、様々な教育活動を展開しています。その一部を紹介いたします。

「園芸造園事業所」で

職場体験学習を実施

全校職場体験学習では、二年生が八月(火)～四日(木)に、小合の中心産業である園芸造園事業所で体験をさせていただきました。真夏の暑い日でしたが、生徒は頑張りました。

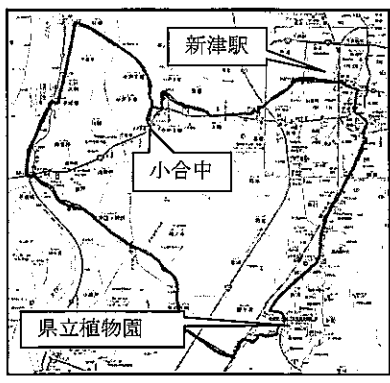


園芸事業所での作業

「ふるさとふれあいウォーキング」の実施

十月二十一日(金)、全校生徒対象のウォーキングでは、左図の通り全行程約二十三キロメートルのほほ小合地域全域をウォーキングしました。

当日は、天気も良く絶好のウォーキング日和、小合の新たな魅力を発見できました。保護者や地域の皆様から行事支援ボランティアとして多数参加していただきました。お陰様で、生徒は充実した二日を過ごすことができました。ボランティアの皆様有り難うございました。



県立植物園

あいさつ標語優秀作品へ副賞贈呈式



小合の小・中学生から募集
挨拶運動標語優秀作品の中から

ありがとうございます
心がつながる 人生の道

こんにちは
その一言に ありがとう

あいさつは
心をつなぐ 愛言葉

笑顔咲く あいさつあふれる
素敵な町花のように綺麗な町

あいさつで 輝く笑顔
小合の町

重点実施期間 9月21日～30日

あいさつ運動
小合 愛さつ運動

あいさつは、お互いの心を開く切っ掛けとなります。私たちは日常何気なしに行っていますが、大切なものです。このたび小合三校、PTAと小合コミ協が連携し、小合地域あげて取り組むことと致しました。各自治会・町内会からも全面的な協力を頂きました。この運動を通じて地域の子供たちの嬉から、高齢者の見守りにも生かして行きたいものです。

パソコン教室

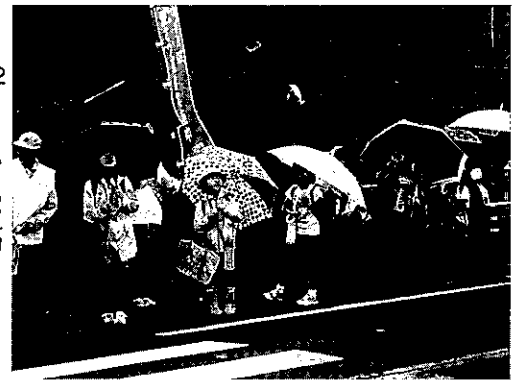
9月15日・22日・29日

会場:小合小学校 コンピュータ室



多数の皆様からご要望のありました「パソコン教室」を地元のパソコン名人を講師にお願いして、開催しました。参加した方は、チョットだけパソコンに親しむ事が出来たでしょうか。

小合地区
愛さつ運動実施中
小合地区
コミュニティ協議会



9月22日 あいさつ運動 (小学生通学時)

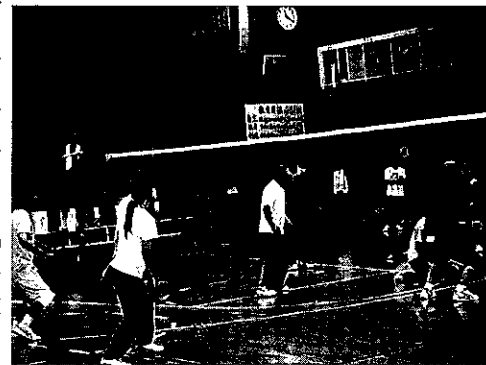
五頭山麓・健康ウォーク

11月12日(土)



前日まで雨の日が続きましたが、当日は朝から天候に恵まれ、参加者は五頭山麓ウォーキングで足腰をしつかりと鍛えました。今年3回目の健康ウォークとなりました。

今回から、西部地区の「大秋」チームが参加して盛大に行われました。トーナメント戦で、今回は大鹿の「サンクス」チームが優勝を飾りました。



地区親善 (第13回)
ソフトバレーボール大会

9月23日(日)

小合中体育館

トールペイント教室

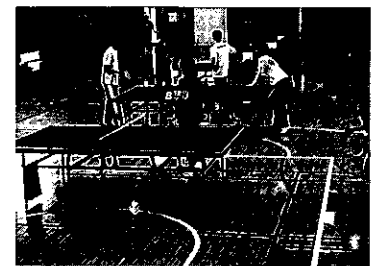
11月23日(火)



木の形の板に、鮮やかな絵を書き、装飾しました。とても素敵なクリスマス飾りが完成しました。

地区親善卓球大会

11月20日(日) 小合中体育館



第六回目になる卓球大会には、大人と子供たちが参加しました。(小合地区スポーツ振興会共催)



出来上がった作品



今年のおれあい交流会は、まず薬剤師さんの健康についてのお話を聞いてその後、「湯つたり亭さんすけ」さん達の落語を聞き参加者全員が笑い、楽しみました。

小合地域おれあい交流会

11月13日(日) 大ホール



コミ協会長からお年寄り代表の方に花束の贈呈

今年の敬老会は、小合地区の73歳以上のお年寄り約二百名の方に参加していただき盛大に開催しました。

小合地区敬老会

10月10日(月) 大ホール